

令和6年度第1回長南町地域公共交通活性化協議会会議録

日 時：令和6年6月21日（金）13：30～
場 所：役場庁舎2F第1会議室
出席者：佐久間会長、成田委員、高橋委員、田中委員、大久保委員、今井委員、梅田委員、野口委員、荒井委員、三十尾委員
伊藤委員（代理）千葉県総合企画部交通計画企画調整室 立川様
深山委員（代理）バス路線マネジメント課 加藤様
計 12名

欠席者：鈴木委員、佐藤委員、長谷委員

事務局：江澤課長、山本補佐、佐久間

1. 開 会

山本補佐：それでは定刻となりましたので、只今より令和6年度第1回長南町地域公共交通活性化協議会を始めさせていただきます。本日は、公私とも大変お忙しい中、また、天候の悪い中お集まりいただき、誠にありがとうございます。

まず、配布資料の確認をさせていただきます。

- ①協議会 次第
- ②委員名簿
- ③座席表
- ④資料①令和7年度長南町地域公共交通計画別紙（地域内フィーダー）
- ⑤資料②令和7年度長南町地域公共交通計画別紙（地域間幹線）
- ⑥令和5年度長南町地域公共交通計画の評価
- ⑦長南町地域公共交通計画の目標達成のための施策について
- ⑧別紙 長南町地域公共交通計画の目標達成のための施策についての意見書
- ⑨本協議会の設置要綱でございます。
不足等はございますでしょうか

2. 委員紹介

山本補佐：はじめにご報告させていただきます。本協議会委員としてご活躍いただいております、町議会議員の板倉議員が3月に、また、長生土木事務所次長大木委員が5月にご逝去されましたので、ここでご報告させていただきます。お二人には本協議会をはじめ町行政に対しご尽力いただきましたことに感謝いたしますとともにお二人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

本日は令和6年度1回目の会議となり、委員の変更がございましたので、ご紹介させていただきます。

千葉県交通企画部交通計画課地域公共交通担当課長 伊藤委員の代理として山村様、長生土木事務所次長 佐藤委員につきましては、本日は欠席となります。茂原警察署交通課長 大久保委員、町区長会長 今井委員でございます。

続いて、代理の出席者をご紹介いたします。小湊鐵道（株）深山委員の代理として加藤様にご出席いただいております。

続きまして、欠席者の報告をさせていただきます。（有）長南タクシー鈴木委員、町福祉課長 長谷委員につきましては、欠席の報告をいただいております。

次に事務局を紹介させていただきます。

江澤企画財政課長でございます。

企画財政課佐久間主任主事でございます。

最後に、進行を務めさせていただきます、企画財政課の山本と申します。よろしく願いいたします。

また、本日の会議につきましては、協議会設置要綱第8条第2項の規定により、出席者が委員の過半数に達しており、会議は成立しておりますのでご報告申し上げます。

3. 会長あいさつ

山本補佐：続きまして会長よりご挨拶を申し上げます。

佐久間会長お願いいたします。

佐久間会長：ご挨拶をさせていただく前に、先ほど司会の方からも話がございました通り、大木委員並びに板倉委員がご逝去されたところでございます。お二人には本協議会をはじめ町行政機関においてもご尽力いただきましたことに、感謝の意を表しますとともに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

それでは、改めましてごあいさつを申し上げます。本日は大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にご苦勞様でございます。本日の議題は、毎年行っております国庫補助金申請のための計画を含む3つの議題について協議いただく流れとなります。交通事業者におかれましては、昨年度から続く物価高騰問題や運転手不足等により大変ご苦勞されていると思います。町としてもより良い交通体系を実現するために、委員の皆様方には忌憚のないご意見をお願いしたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

山本補佐：ありがとうございます。それでは議事に入ります。

進行につきましては、長南町地域公共交通活性化協議会設置要綱第8条第1項の規定により、会長に議長を務めていただきます。佐久間会長よろしくお願ひいたします。

議題（1）令和7年度長南町地域公共交通計画別紙について

佐久間会長：早速ですが議題に入らせていただきます。

議題（1）令和7年度長南町地域公共交通計画別紙について事務局より説明をお願いします。

事務局佐久間：資料①令和7年度長南町地域公共交通計画別紙（地域内フィーダー）
資料②長南町地域公共交通計画別紙（地域間幹線）を用いて説明。

佐久間会長：只今の説明に対しご意見、ご質問等ございますか。

成田委員：資料①のデマンド乗合タクシーの利用者が既に1万人の目標を達成されておりませんが、交通事業者2社の合計で1万人以上となりますので、2社の利用状況についてバランスよく利用されているのか、実績10,193人の内訳を教えてください。もう一つは資料②の地域間幹線の具体的な数値について、直近でよろしいので何人ぐらい利用されているのか教えてください。

事務局佐久間：デマンドタクシーの内訳といたしましては、長南タクシーが6,219人、ゆたか自動車3,974人となります。地域間幹線系統の実績といたしまして、令和5年度では茂原牛久系統で28,711人、茂原長南系統で

46,763 人となります。

高橋委員：資料②の 3 ページで目標を達成するために行う事業として路線バスの定期券の一部を補助とありますが、対象者や補助割合などを教えていただきたい。

事務局佐久間：定期券補助につきましては、今年度 4 月より 1 年間試行的に実施することとなります。対象者は町内に住所を有する者、路線バス定期券を利用して通学する学生の保護者、又は満 18 歳以上の路線バス定期券を利用して通学する学生、町税等に滞納がない者となり、補助額については、購入費用の 2 分の 1 になります。

佐久間会長：他にございますか。

地域公共交通計画別紙については、協議会で承認のうえ 6 月末までに国土交通省への提出が必要となります。地域公共交通計画別紙について、承認することによってよろしいでしょうか

委員一同：異議なし

佐久間会長：それでは、事務局より 6 月末までに国土交通省へ提出をお願いします。

議題（2）令和 5 年度長南町地域公共交通計画の評価について

佐久間会長：続きまして、議題（2）令和 5 年度長南町地域公共交通計画の評価について事務局から説明願います。

事務局佐久間：資料③令和 5 年度地域公共交通計画の評価についてを用いて説明。

成田委員：目標を達成するための取り組みとして広報、ホームページでの周知とありますが、具体的に何を周知しているのか教えていただきたい。もう 1 点は令和 6 年 4 月から路線バス通学定期券の購入補助を 1 年間試行的に実施するということですが、路線バスの実績の牛久系統 28,711 人、茂原長南系統で 46,763 人の中に補助の対象となる人が何人いるのかわかる範囲で教えていただきたい。

事務局佐久間：1点目の広報、ホームページでの周知内容ですが、デマンドタクシーについては、利用対象者などの概要や登録方法、また免許証の自主返納をされた方へも広報で周知しております。路線バスについて定期券の補助対象者数は把握できておりませんが、5月末時点での申請者数は約20件となっております。

成田委員：広報やホームページでの周知内容については、協議会の委員にも共有していただきたい。路線バス定期券については、学校やPTAなどにも周知をしていただき、町の取り組みに対して理解していただけるとよいと思う。

加藤委員：高速バスについては目標未達成となっておりますが、一昨年度に減便となっておりますので、備考欄に記載していただける良いと思う。

事務局佐久間：来年度作成する際は、減便について委員の皆様にはわかるように記載させていただきます。

佐久間会長：他にございますか。
それでは、説明のあった内容で評価を提出することとしてよろしいでしょうか

委員一同：異議なし

佐久間会長：それでは、事務局より国土交通省へ提出をお願いします。

議題（3）長南町地域公共交通計画の目標達成のための施策について

佐久間会長：続きまして、議題（3）長南町地域公共交通計画の目標達成のための施策について事務局から説明願います。

事務局佐久間：資料④長南町地域公共交通計画の目標達成のための施策についてを用いて説明。

成田委員：マイ時刻表サービスは高齢者にとってはとても良いサービスだと思いますが、こちらはどちらの課で作成する予定で考えておりますか。

重要なのはこのサービスを必要としている方に伝えることで、企画財政課でやるのか福祉関係の課でやるのか、目的を理解した中でしっかり検討していただきたい。続きましてレンタサイクルですが、公共交通の補完として導入することは厳しいということですが、私も町内を回らせていただき野見金公園にも行かせていただきましたが、自転車で行くとなると厳しいと思う。電動自転車等を導入できれば良いが、長南町は面積が非常に広く高齢者が多いのでバス停までの歩行を補完するもの等長南町にあった施策を検討した方が良いと思う。最後の乗り方教室については、町内の小学生が体験することは非常に重要なんですが、大人になってもずっと長南町の中にいるわけではないと思いますので、町外の様々なバスの乗り方を体験することも良いと思う。

事務局佐久間:マイ時刻表サービスについては、町内の高齢者を対象にしたサービスになりますので、担当課と協議する中で決めていきたいと思えます。レンタサイクル、シェアサイクルにつきましては、導入すれば便利だとは思いますが、地域性に合ったものとして考えた時に、先程成田委員からお話しいただきましたように高齢者のバス停までの移動手段などについて優先的に検討していきたいと考えております。最後にバスの体験教室の件ですが、まずは小湊の車両で体験していただき、その後、違う車両なども体験していただければと考えております。

佐久間会長：他にございますか。

ただ今のご意見に対しすぐにご意見が出てこない方もいらっしゃると思いますので、何かありましたら本日配布いたしました意見書に記入していただき7月31日までに提出していただきますようお願いいたします。

佐久間会長：それでは、本日本日予定された議題については、終了しました。

これで、議長の任を解かせていただきます。

皆様のご協力で、スムーズな議事の進行ができましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

4. 閉 会

山本補佐：会長ありがとうございました。

以上で、令和6年度第1回長南町地域公共交通活性化協議会を、閉会いたします。ご協力いただきありがとうございました。

閉会 14:45